笑顔　団結　思いやり～人間力を大切にした学年へ～

SHINRYOKU　～伸　緑　伸　力～

明石市立朝霧中学校
第２学年　学年通信
平成３０年１１月　６日
第３５号

文化発表会を終えて～みんなの感想③～

「楽しかった文化発表会」　　５組

僕はこの文化発表会は本当にいろんなクラスが団結して歌えたと思います。クラス発表はほとんどびっくりしました。さらに、学年合唱はどの学年も高レベルな合唱でした。

２年５組は優秀賞はとれませんでしたが、それ以外のことはよかったと思います。楽しく、真剣に練習した結果が出せたと思いました。しかし、最初から全力を出して練習していたでしょうか。自分も怪しいところです。だからこそ、次の行事で直すことができるよう、頑張りたいと思いました。

まだまだこのクラスには課題があるので、全員で直していきたいです。



面接週間、有効に利用できていますか？

各学級で予定を組んで、面接週間が先週から行われています。すでに終わっているクラスもあるかもしれません。

２学期も半ばを過ぎ、成績のこと、部活動のこと、進路のこと、学級の様子や改善点、友だちとの関係などなど、ゆっくり時間をとって話をしてもらえる絶好の機会です。ぜひ構えることなく担任の先生とお話をして下さいね。

道徳　「優子の悩み」を終えて

また、１１月の終わりには、生徒会役員選挙が行われます。現在、立候補を考えている本人は先生・保護者とも相談の上、立候補に向けての準備が行われています。色々気になることもあるかと思いますが、確実に進んでいますので、立候補しない皆さんは温かく見守って下さいね。また、立候補を考えているみなさんも、学級で正式に発表するまでは確実ではありませんので、伏せておいてくださいね。

先日、道徳で「優子の悩み」を読みました。どのクラスも一生懸命考えてくれたようで、とても嬉しく、また、頼もしく思います。以下に各クラスでの出た意見を載せておきたいと思います。立候補をする人は不安もあるかと思いますが、伸緑全員で応援し、みんなの代表として気持ちよく頑張りをみせられるように、支えたいですね。

今までＨＲなどで意見を出しあうときは、そこまで深く考えずに出していたけど、裏でこんなに頑張っている人がいるんだと改めて思いました。また、少し面倒だと思うこともあるけど、頑張っている人の気持ちを考えて協力したいと思います。

代表になることは勇気のいることだし、人のために自分を犠牲にすることもあるかもしれないのだから、しっかり支えてあげないとおけないと思う。

みんなの意見を反映してくれる人やまわりを考えられる人じゃないとやっていけないなと思った。

今回の授業を終えて、改めて感じたことは、生徒会に入っていない人たちの中に、生徒会の活動に対して意識が低い人がいるということです。生徒総会も適当に聞いている人も多いかもしれないし、もっと反対意見なども出てもいいと思うし、やると決めたらちゃんと取り組む必要があると思います。

人をまとめる人はある意味憎まれ役もしないといけない場合もあると思う。でも、その役をみんなが嫌がったら、だれもまとめる人がいないということになる。それを防ぐために、立候補しない人は立候補した人を全力で支えることが、仕事だと思います。

私は立候補を考えさせてもらっているけど、不安はすごくあります。私も優子と同じように「みんなに嫌われたくない」と縮こまってしまうこともあるけれど、私がこれ（優子と同じ）だったら、立候補してもみんなに信頼してもらえないと思いました。優子も不安に思うことがあったかもしれないけど、結局はみんなの支えがあって乗り越えているから、私もみんなに支えてもらえるように、これから自分がどう行動すべきかを考えようと思いました。